ź	会計	一般	会計	議案ページ				70~7	1 (単位	立:千円)	
	予算	款 O2	2 総務費	項(D1 総務管理	里費			目 05 企	画費	
事	業名	友好多	 交流推進経費				所管	に 全	人権擁護認	# #	
						財		源内	訳		
	区欠	}	金額	国庫支出金	県支出金	分担 負担	∃金 ∃金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
本	年度予	算額	14,507	0	0		Ο		0 8,000	0	6,507
前年度予算額 13,16			13,166	0	0		0		0 8,560	0	4,606
増		減	1,341	0	0		0		0 🔺 560	0	1,901
特定	寺定財源の 労団 (諸収入) 県市町村振興協会市町交付金 8,000千円 「外国人市民生活窓口設置業務」「国際協会運営事業」										
	市民の約4%は外国籍であり、その割合は県内においても最も高い数値となっていま 的・期待 る効果 満しながら、湖南市における多文化共生のまちづくりの実現をめざします。また、生活 者としての外国人市民を取りまく外国人特有の課題に広く対応し、解決を図ります。										
法令等によるもの							望、提案等は				
	I				(‡	里由:)
#	多	2017 なる多	生推進プラン 年からの多文 文化共生推進 即した計画策	化共生推り プラン策員		定作	業を				
業		定住者 います	民生活相談窓 傾向にある生 。外国人特有 委託します。	活者として	ての外国人市	万民を	取り	まく課題		多岐にわ	
概		湖南市 委託し	学習事業 に在住する外 ます。日本人 共生の地域づ	児童・生徒	まについても	語及び 5身近	母国 に住	む外国人	、市民の母国	[について	
要	国際協会運営事業補助金 6,585千円 (諸収入 5,331千円) 国際協会は湖南市における多文化共生推進の拠点です。多文化共生の地域づくりのため、 日本語教室や生活オリエンテーションなどの講座の開催や、国際交流事業など多文化 共生社会をめざした活動を行います。										
主		節番号・	• 名称		;	細々節	5名称	等			金額
	8 報償			B文化共生推進				-			284
9 旅費 多文化共生推進プラン策定委員旅費										14	
事	11 季田寿 タン化共生推進プラン印刷 5								42 535		
業									369		
費	13 委託		i i		5相談窓口設置業 	務委託					2,669
内	13 委託	£料 ■金補助及		国米語学学習事 国際協会運営事							1,239 6,585
訳		= w m///X		www.在古手	- 本IB-MT						0,000

ź	計	一般	般会計					案ページ	82~8	立:千円)	
j	7 算	款 O2	2 総務費	項(01 総務管理	里費			目 13 人	権対策費	
事	業名	人権対	可策事業				所管	課・室	人権擁護認	 果	
				財源が					訳		
	区分	}	金額	国庫支出金	県支出金	分担 負担	目金 目金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
本	年度予算	算額	763	0	98		0	(0	0	665
前	年度予算	算額	26,484	0	155		0	(0	0	26,329
増		減	▲ 25,721	0	▲ 57		O	(0	0	▲ 25,664
特定說明	定財源の (県支出金)人権啓発活動地方委託金 98千円										
	「湖南市のあらゆる差別撤廃と人権擁護を目指す条例」に基づき、人権擁護施策の調整および施策の推進を図り、啓発活動を通して市民の人権意識の高揚と差別を許さない社会づくりを目指します。 また、甲賀人権擁護委員協議会への補助を行い、より細やかな人権擁護・人権啓発活動の推進を図ります。										
法令等によるもの							望、提案等	こよるもの))			
事業		男女共 係機関 を擁護消 法務大	臣委嘱の人権	等からな)4千円 i擁護委員	化共生推進る審議会を (県支出金! との連携に	開催 98千 より、	し、 一円) 、市内	対容を審 対 2 つの	議していた 小学校を対	だきます。 象とした <i>。</i>	人権
概	の花運動や人権週間巡回キャンペーン、人権なんでも相談を行い、人権擁護施策の 充実を図ります。										
要											
主		節番号・		+ 4. + 4. 		細々食	作名称	等			金額
な	1 報酬 8 報償費			、権擁護審議会 権擁護委員活							186 180
事				R発品							99
業	19 負担金補助及び交付金			3賀人権擁護委	長員協議会補助金	Ž					225
費											
内											
訳											

ź	計	一般	会計			諺	繁ページ	84~85	5 (単位	立:千円)
门	 算	款 O2	2 総務費	項(D1 総務管理	里費	E	13 人	権対策費	
事	 業名	男女装	 共同参画推進		•	所管	言課・室		 Į	
	<u> </u>					_		訳		
	区分	}	金額			分担金	使用料			
				国庫支出金	県支出金	負担金	手数料	その他	市債	一般財源
本	本年度予算額 4,46			0	0	0	0	0	0	4,465
<u> </u>				0	0	0	0	0		4.000
ĦIJ	前年度予算額 1,08			0	0	0	0	0	0	1,082
増		減	3,383	0	0	0	0	O	0	3,383
特定的説明	財源の									
目的する	• 期待 効果	ため、 性と能 の実現	世紀の我が国 全ての人がお 治力を十分に発 は、女性だけ)人が持ち、全	3互いの人 揮できる の問題で	権を尊重し 社会をめざ はなく、男	つつ責任も した施策を 性を含めた	ら分かち合 を行います こ社会全体	い、性別 。また、 の問題で	に関わりた 男女共同参 あるという	なく、個 参画社会 う認識を
	② 法令等によるもの □ 市民、自治会等からの要望、技 ※実施に □ 市総合計画等によるもの □ 職員提案等によるもの □ 表の他 □ その他 □ ではます。 ○ ではまます。 ○ ではます。							望、提案等に	こよるもの	
		L ++===		市 ₩	450					
事	ار	男女共	参画リポータ [、] は同参画社会つ !握し、住民の	づくりに向	けて、地域					
業	女忙	家庭生 談員に	権相談事業 活やDV、そ よる「女性の 行います。		生活において					
概	男3	男女共同参画計画策定事業 3,713千円 2017年からの男女共同参画計画の策定作業を行います。有識者や関係団体等から なる男女共同参画懇話会や内部会議を開催し、アンケート結果をもとに実状に即し た計画策定を行います。								
要										
主	í	節番号	• 名称		Š	細々節名称	· 等			金額
な	8 報償費				Jポーター事業講					36
	8 報償費	-			ノポーター活動報	遺				80
事	8 報償費 8 報償費			性の人権相談	炎相談員報償 					308 407
業	9 旅費				然的公安员 68 元 然話会委員旅費				+	11
	11 需用	費			ポスター印刷					33
費	12 役務	務費	男	女共同参画記	十画計画書郵送代	Š				40
内	13 委託				画策定支援業務					3,240
=0	13 委託				リポーター事業保	育委託				42
訳	13 委託	□木 斗		5	思話会保育委託					15

ź	計	一般	会計				諺	案ページ	84~87	7 (単位	立:千円)
N	予 算	款 O2	2 総務費	項(D1 総務管理	理費		I	13 人	権対策費	
事	業名	同和效	过策経費				所管	課・室	人権擁護認	 果	
				財源内訳							
	区分	}	金額	国庫支出金	県支出金	分担		使用料 手数料	その他	市債	一般財源
本	年度予算	算額	1,659	9 0	0		О	O	0	0	1,659
前	前年度予算額 2,00			1 0	0		0	О	0	0	2,061
増	増 減 ▲ 40			2 0	0		О	C	0	0	4 02
特定説明	定財源の明										
	的・期待 同和問題の早期解決に向け、人権啓発などの諸事業を実施することにより、市民一人ひる効果 とりの人権が尊重されるまちづくりを推進します。										
	実施に 経緯・		法令等によるも 市総合計画等は 議会からの要望	こよるもの			三	i民、自治会 損損実等に での他	等からの要覧 よるもの	望、提案等に	こよるもの)
事 業 概 要	 人権研修や啓発を通し、市民・企業等の人権意識の高揚を図るものです。 ◆講師謝礼、啓発図書・啓発物品購入、研修参加負担金など 各協議会分担金等 180千円										
 主	j	節番号・	• 名称		;	細々餌	5名称	 等			金額
な	8 報償費			人権研修講師謝	対えし						12
	9 旅費			普通旅費							33
事	9 旅費 11 需用			特別旅費 消耗品費						-+-	194 300
業	11 需用			冯杜丽复 光熱水費(住宅往	あります。 おりままでは おりまた。					$\overline{}$	13
費								540			
内	14 使用	料及び賃	借料	有料道路通行料	4(研修等参加のな	こめ)					10
				各種研修会等参							199
訳	19 負担	金補助及	び交付金	各協議会分担金	等					$\overline{}$	180
	Ī										

É	計	一般	绘計			86~87 (単位:千円)				
j	予 算	款 O2	2 総務費	項(D1 総務管理	里費		目 13 人村	権対策費	
事	業名	人権t	2ンター管理)	軍営経費		所'	管課・室	人権擁護認	₹	
			△ m=			財	源 内	訳		
	区分	ĵ	金額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
本	年度予算	算額	4,903	0	0	C)	0 0	0	4,903
前	年度予算	算額	0	0	0	(0 0	0	O
増	増 減		4,903	0	0	(0	0	4,903
特定的	定財源の明									
	「湖南市のあらゆる差別撤廃と人権擁護を目指す条例」に基づき、人権擁護施策の調整 および施策の推進を図り、啓発活動を通して市民の人権意識の高揚と差別を許さない社 会づくりを目指します。 また、人権教育を通して、正しい人権感覚を身に付けた人材の育成を目指します。									
	実施に 経緯・		法令等によるも 市総合計画等に 議会からの要望	よるもの				会等からの要! によるもの	望、提案等	こよるもの))
事	人村		事業]けや教職員を 「成に努めます		393 ³ た人権研修		、正しい	人権感覚を:	身に付けが	こ人
業	 人 [†] 	人権に	• 啓発事業 :関する悩みを !けた相談を行			添いなが				
概										
要										
主		節番号・			i	細々節名和	等			金額
な	7 賃金 8 報償費	=		属託職員賃金 肝修講師謝礼						4,125 346
	9 旅費			報員旅費						50
業	11 需用			啓発品、パンフ	フレット作成		-			205
曹	13 委託料 保育委託									47 120
	-			5先用教材 F修参加負担到	<u></u>				+	10
内										
訳			+							

Ê	計	一般	经計	議案ページ					126~12	27 (単位	立:千円)
Ţ	S算	款 O3	3 民生費	項(01 社会福祉	上費	-		目 04 社:	会福祉施設	
事	業名	地域絲	総合センター管	管理経費	•		所管	所管課•室 人権擁護課			
	<u> </u>			財 源 内 訳							
	区分)	金額	国庫支出金	県支出金		日金 日金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
本	年度予算	算額	8,380	0	0		Ο	С	93	0	8,287
前	前年度予算額		8,554	0	0		Ο	C	73	0	8,481
増	増 減		▲ 174	0	0		Ο	C	20	0	▲ 194
特定則說明	財源の		施設使用料コピー焼付代	55 1 等 38 1							
	平成14年8月29日の厚生労働事務次官通知「隣保館の設置及び運営について」および 「事生労働省社会・援護局長の通知「隣保館設置運営要綱」に基づき、地域総合センターの 「運営を円滑に行うための施設管理に努めます。第2種社会福祉施設として、人権が大切に される福祉と教育を取り行えるよう地域に開かれた場所としていきます。									ンターの	
事業等至る背景	実施に 経緯・	の よるもの 、提案等に。		Ī	三 聵	i民、自治会 員提案等に fの他	等からの要望 よるもの	望、提案等に	こよるもの		
事	施記			5,123千円 通信運搬							
業概要	施言	清掃、	管理委託経費 施設警備、へ g備保安管理、	ルストロ	ン保守、防火	火対象	象物点	検、消防	設備保守名	点検、	
主	Í	節番号(• 名称		<u></u>	細々食	7名称	等 			金額
な	11 需用			料費							90
	11 需用			熱水費							4,006
事	12 役務			信運搬費							878
業	12 役務 13 委託			除料 請掃業務委託							23 1,313
費	13 安計			押某務安式 設警備委託							486
貝	13 委託			ルストロン保	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						4 80
内	13 委託			·/// ファイ							55
訳	13 委託			防設備保守点							94
J/ C	13 委託			気設備保安管							140
	13 委託	E料	施	設周辺草刈り)業務委託						413
		料及び賃	借料 下	水道使用料							126

ź	計	一般	绘計			蟻案ページ	126~129 (単位:千円)				
	予 算	款 O3	3 民生費	項(D1 社会福祉	业費		目 04 社:	会福祉施設	費	
事	業名	地域絲	総合センター)	運営経費	<u> </u>	所管	宮課・室		 果		
						財		訳			
	区分	}	金額	日本土山合	旧士山ム	分担金	使用料		士庫	ΦΩ-Β+λ/ ΕΣ	
				国庫支出金	県支出金	負担金	手数料	その他	市債	一般財源	
本	年度予算	算額	15,108	0	1,874	0	C	0	О	13,234	
前年度予算額			12,463	0	1,983	0	0 0		0	10,480	
増	増減			0	1 09	0	C	0	0	2,754	
特定説明	詩定財源の (県支出金)地域総合センター運営費等補助金 1,874千円										
	平成14年8月29日の厚生労働事務次官通知「隣保館の設置及び連営について」および厚生労働省社会・援護局長の通知「隣保館設置運営要綱」に基づき、「基本事業」および「特別事業」を行います。第2種社会福祉施設として、地域や各種団体と連携しながら、地域福祉の向上と人権啓発および人権教育を行い、地域住民の交流を図ります。また、隣保館職員としての知識・能力向上のための研修に参加し、自己研鑚に努めます。										
事業実施に							こよるもの				
事業概要	地域の実情に応じたテーマによる人権啓発講座や教室を開催します。 研修会等参加費用 422千円 県内および県外で開催される研修会参加旅費および参加負担金です。 デイサービス委託事業 2,550千円 (県支出金1,116千円) 2館において行われる高齢者デイサービス事業の委託費用です。 (送迎や配食、機能回復訓練などを含む)										
<u></u>		節番号・	• 名称		;	細々節名称	·等			金額	
	8 報償費			大学講師謝 和						821	
な	8 報償	費	統	食サービス語	射礼					97	
事	9 旅費			〒修参加旅費	+1/01 (A)					97	
業	11 需用 12 役務			食サービス 食サービス(6)						200 10	
費	13 委託			デイサービス製		2,550					
内			なび交付金 研	T修負担金						325	
訳											
٥٨			+								

ź	計	一般	绘計				諺	案ページ	216~2	17 (単位	立:千円)
N	予算	款 O8	3 土木費	項(05 住宅費				目 O1 住 ⁹	宅管理費	
事	業名	改良的	主宅管理事業				所管	課•室	人権擁護部	*	
	区分	,	金額			財	-	原内	訳		
		J	亚胡	国庫支出金	県支出金	分担 負担	□金 □金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
本	年度予	算額	20,112	0	0		0	C	20,045	0	67
前	前年度予算額		16,158	0	0		Ο	C	16,045	0	113
増		減	3,954	0	0		Ο	C	4,000	0	▲ 46
特定説明	財源の	(諸) (諸)	改良住宅家賃 公営住宅家賃 土地売払収入 建物売払収入	16,50	6千円 24千円 00千円 05千円						
	的・期待 る効果 小集落地区改良事業で整備した住宅の適正な管理を行うことにより、地域住民の生活の 安定や良好な環境保全を図ります。								の生活の		
□ 法令等による 事業実施に 至る経緯・ 背景				よるもの		胜:		員提案等に	(等からの要覧 によるもの	望、提案等に	こよるもの)
事業概		住宅譲	護渡事業 改良住宅入居	の適正な終費 (修繕費 6,429千 者への住宅	推持管理を図 費用、火災係 円 (諸6	図るも R険料 ,429 Éする	ので) 9千P もの	す。 ∃) です。	工事等		
要主な事業	主 節番号・名称 9 旅費 11 需用費 12 役務費 12 公務費			細々節名称等 普通旅費 改良住宅修繕料 手数料 保険料							金額 45 2,500 2,084 114
費内訳	15 工事	請負費	5	文良住宅修繕工 	事						4,300